

# ファミリーセミナーを開催

「大切な人のためにも生き抜いて」をテーマに

J E A S

工業会 日本万引防止システム協会（東京都新宿区、稲本義範会長、以下、J E A S）は、1月16日に第2回ファミリーセミナーをウェビナー（Zoom）で開催した。今回のセミナーではテーマに「大切な人のために生き抜いて」が掲げられ、そのテーマを踏まえた防災講話が行われた。

セミナーの開催にあたり、稲本会長が阪神・淡路大震災から30年、能登半島地震から1年が経過したことや自らボランティア活動を行ったことなどに触れた上で、「誰もが安全安心を享受できる社会。私たちはそれを防犯民主主義と言っています。地域の皆さんが協力し合って、みんなで安全な社会を作っていくよう」

とJ E A Sの活動理念に沿ったファミリーセミナーであることを説明した。そして、専修大学文学部の鈴木比奈子助教が防災講話を行った。防災講話では防災の目的、地域のハザードリスク、日頃の備えなどについてわかりやすく解説された。そして、鈴木助教は「皆さん聞いていた、いただいた方が率先して、周囲の方を守るとか寄り添うことが復興の足掛かりになる」と述べた。参加者からは「わたし自身も大変勉強になりました」という意見や子どもからも「避難所の生活を初めて聴いたので興味深かった」などの感想があった。

次回のJ E A Sファミリーセミナーは8月に開催予定。